



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東  
コード番号 6190 URL https://phoenixbio.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 島田 卓  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 田村 康弘 TEL 082 (431) 0016  
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	788	△10.6	△98	—	△123	—	△124	—
2024年3月期中間期	881	△22.3	△5	—	45	△88.6	27	△92.3

（注）包括利益 2025年3月期中間期 △123百万円（—%） 2024年3月期中間期 63百万円（△83.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△30.89	—
2024年3月期中間期	7.53	5.22

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	2,534	1,685	65.9
2024年3月期	2,715	1,797	65.7

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 1,670百万円 2024年3月期 1,783百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,521	△11.3	△253	—	△277	—	△281	—	△69.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	4,057,233株	2024年3月期	4,028,133株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	6,737株	2024年3月期	45株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	4,038,824株	2024年3月期中間期	3,667,294株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
3. 補足情報 .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復や雇用・所得環境の改善などにより景気は緩やかに回復しているものの、エネルギー価格の高騰や円安による物価上昇のほか、欧米における高い金利水準の継続、中東地域をめぐる情勢など海外景気の下振れリスクもあり、先行きは依然として楽観視できない状況にあります。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、世界人口の増加と新興国の所得水準の向上を背景として市場は成長しておりますが、特許切れによる後発薬の台頭、新薬開発の長期化等により製薬企業の収益性は厳しさを増しております。一方で、潤沢な資金を持つ大手製薬企業は、新たな収益源を求めて有望なパイプラインには積極的に投資する等、M&Aによる業界再編が進んでおります。このような状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えており、当社がターゲットとしている前臨床試験におきましても製薬企業の外部委託は拡大傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループでは世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心に、マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスの提供及びPXBマウス関連製品の販売を行っております。

PXBマウスの需要は肝炎領域からバイオ医薬領域に移行しており、核酸医薬品や遺伝子治療等の開発で利用が増加しております。しかしながら、当中間連結会計期間においては主要顧客である海外製薬企業で開発プログラムの中止や人員整理が頻発する等、研究開発活動の低下が鮮明となりました。引き合いは頂くものの、受注は苦戦しており前年同期を大幅に下回る状況で推移し、売上高についても、新規受注の減少により前年同期を下回りました。損益面につきましては、受託試験の外注案件が減少したこと等により売上原価は減少しておりますが、研究開発費や人件費は増加しており、売上高の減少に伴い営業赤字となりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は788,201千円（前年同期比10.6%減）、営業損失は98,830千円（前年同期は営業損失5,084千円）、経常損失は123,652千円（前年同期は経常利益45,868千円）、親会社株主に帰属する中間純損失は124,748千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益27,626千円）となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は1,963,430千円となり、前連結会計年度末に比べ168,778千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が180,300千円減少したことによるものです。また固定資産は571,381千円となり、前連結会計年度末に比べ11,730千円減少いたしました。この結果、資産合計は2,534,811千円となり、前連結会計年度末に比べ180,508千円減少となりました。

#### (負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は419,549千円となり、前連結会計年度末に比べ1,908千円減少いたしました。また固定負債は430,145千円となり、前連結会計年度末に比べ66,108千円減少いたしました。これは主に長期借入金が39,996千円、その他が26,112千円、それぞれ減少したことによるものです。この結果、負債合計は849,694千円となり、前連結会計年度末に比べ68,017千円減少となりました。

#### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は1,685,117千円となり、前連結会計年度末に比べ112,490千円減少いたしました。これは主に譲渡制限付株式の発行により資本金が7,100千円、資本剰余金が7,100千円、それぞれ増加した一方で、親会社株主に帰属する中間純損失の計上により利益剰余金が124,748千円減少したことによるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ180,300千円減少し、1,204,590千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は95,184千円（前年同期は33,164千円の使用）となりました。これは主に棚卸資産の減少21,719千円、法人税等の還付額18,161千円があった一方で、税金等調整前中間純損失123,652千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は8,514千円（前年同期は124,312千円の獲得）となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出4,191千円、有形固定資産の取得による支出4,099千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は60,338千円（前年同期は19,646千円の獲得）となりました。これは長期借入金の返済による支出39,996千円、リース債務の返済による支出20,342千円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月15日公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,384,891	1,204,590
売掛金及び契約資産	217,449	216,156
有価証券	216	411
製品	86,323	75,108
仕掛品	124,303	134,313
原材料及び貯蔵品	239,961	222,658
その他	79,063	110,190
流動資産合計	2,132,208	1,963,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	74,806	70,280
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	22,773	23,576
土地	296,000	296,000
リース資産(純額)	22,143	23,487
使用権資産(純額)	127,223	112,596
有形固定資産合計	542,946	525,940
無形固定資産		
投資その他の資産	10,930	14,443
その他	36,080	37,426
貸倒引当金	△6,844	△6,429
投資その他の資産合計	29,235	30,997
固定資産合計	583,112	571,381
資産合計	2,715,320	2,534,811
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,929	23,968
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	79,992	79,992
未払法人税等	4,020	9,774
前受金	57,905	50,785
賞与引当金	7,751	3,065
受注損失引当金	—	2,561
その他	158,858	149,401
流動負債合計	421,457	419,549
固定負債		
長期借入金	300,010	260,014
資産除去債務	3,340	3,340
その他	192,904	166,791
固定負債合計	496,254	430,145
負債合計	917,712	849,694

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,562,795	2,569,896
資本剰余金	782,705	789,805
利益剰余金	△1,584,054	△1,708,803
自己株式	△40	△3,306
株主資本合計	1,761,406	1,647,592
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	21,609	22,932
その他の包括利益累計額合計	21,609	22,932
新株予約権	14,592	14,592
純資産合計	1,797,607	1,685,117
負債純資産合計	2,715,320	2,534,811

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	881,757	788,201
売上原価	311,040	240,469
売上総利益	570,716	547,731
販売費及び一般管理費	575,801	646,561
営業損失(△)	△5,084	△98,830
営業外収益		
受取利息	2,743	3,778
為替差益	46,158	—
補助金収入	2,312	—
輸送収入	723	900
その他	219	178
営業外収益合計	52,158	4,858
営業外費用		
支払利息	972	2,599
株式交付費	232	12
為替差損	—	27,067
営業外費用合計	1,205	29,680
経常利益又は経常損失(△)	45,868	△123,652
特別利益		
投資有価証券償還益	17,285	—
特別利益合計	17,285	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	63,154	△123,652
法人税、住民税及び事業税	4,818	4,077
法人税等調整額	30,708	△2,980
法人税等合計	35,527	1,096
中間純利益又は中間純損失(△)	27,626	△124,748
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	27,626	△124,748



## (中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	27,626	△124,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,621	—
為替換算調整勘定	25,494	1,322
その他の包括利益合計	36,116	1,322
中間包括利益	63,742	△123,426
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	63,742	△123,426

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	63,154	△123,652
減価償却費	11,782	12,044
株式報酬費用	14,052	10,440
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,798	△4,521
受注損失引当金の増減額(△は減少)	8,088	2,561
受取利息	△2,743	△3,778
支払利息	972	2,599
為替差損益(△は益)	△26,308	14,668
補助金収入	△2,312	—
有形固定資産除却損	—	0
投資有価証券償還損益(△は益)	△17,285	—
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△55,845	1,292
棚卸資産の増減額(△は増加)	△58,863	21,719
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,492	11,093
未払金の増減額(△は減少)	△4,103	△13,088
前受金の増減額(△は減少)	13,233	△7,120
預り金の増減額(△は減少)	4,536	△1,064
その他	62,601	△45,715
小計	4,265	△122,519
利息及び配当金の受取額	2,608	3,778
利息の支払額	△972	△2,599
補助金の受取額	3,912	10,930
法人税等の支払額	△42,978	△2,936
法人税等の還付額	—	18,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	△33,164	△95,184
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△223
有形固定資産の取得による支出	△20,769	△4,099
無形固定資産の取得による支出	—	△4,191
投資有価証券の取得による支出	△8,838	—
投資有価証券の償還による収入	153,400	—
その他	520	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	124,312	△8,514
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	—	△39,996
リース債務の返済による支出	△18,150	△20,342
新株予約権の行使による株式の発行による収入	37,797	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,646	△60,338
現金及び現金同等物に係る換算差額	56,572	△16,262
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	167,367	△180,300
現金及び現金同等物の期首残高	1,555,323	1,384,891
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,722,690	1,204,590

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

当社グループは、「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. 補足情報

## (1) サービスライン別売上高

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
受託試験サービス	243,279	27.6	254,345	32.3
PXBマウス販売	540,323	61.3	453,152	57.5
PXB-cells販売	98,154	11.1	80,703	10.2
合計	881,757	100.0	788,201	100.0

## (2) 分野別売上高

		前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
薬効薬理分野	国内	32,232	3.7	16,704	2.1
	海外	77,994	8.8	50,421	6.4
安全性等分野	国内	112,803	12.8	113,076	14.4
	海外	658,726	74.7	607,999	77.1
合計		881,757	100.0	788,201	100.0

## (3) 分野別受注高

		前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
		受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
薬効薬理分野	国内	45,962	38,480	8,675	2,148
	海外	26,794	21,222	—	2,416
安全性等分野	国内	125,245	26,242	140,015	22,520
	海外	696,281	460,730	309,260	338,783
合計		894,283	546,676	457,951	365,868

(注) 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントですが、事業の傾向を示すためサービスライン別売上高、分野別売上高及び受注高を記載しております。